

平成 30 年度 第 4 回 広聴 広報 会議 記録

広聴広報会議座長 工藤 勝子

- 1 日時
平成 30 年 8 月 2 日(木)
午後 2 時 40 分開会、午後 3 時 32 分散会
- 2 場所
議会運営委員会室
- 3 出席議員
工藤勝子座長、佐々木朋和副座長、阿部盛重議員、城内よしひこ議員、
ハクセル美穂子議員、工藤誠議員
- 4 事務局職員
千田事務局次長、佐々木政策調査課長、日向主査、中村(和)主査、小志戸前主査、
竹花主査
- 5 傍聴議員
高田一郎議員、小西和子議員、小野寺好議員、臼澤勉議員
- 6 一般傍聴者
なし
- 7 会議に付した事件
 - (1) 協議事項
 - ア 平成 30 年度若者向け県議会ポスターデザインコンテストの入賞作品及び表彰式
について
 - イ 親子県議会教室の開催について
 - ウ 県民と県議会との意見交換会(12 月実施分)の実施方法について
 - エ 議員による出前講座の実施について
 - (2) その他
次回の会議日程について

8 議事の内容

○**工藤勝子座長** ただいまから、平成 30 年度第 4 回広聴広報会議を開会いたします。

これより本日の議題に入ります。本日は、お手元に配付しております日程により会議を行います。

まず、1、協議事項(1)平成 30 年度若者向け県議会傍聴案内ポスターデザインコンテストの入賞作品及び表彰式についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○**千田事務局次長** それでは、資料 1 をごらん願います。

傍聴案内ポスターのデザインについては、構成員の皆様に投票をお願いいたしまして、ここに掲載した 4 つの作品が入賞作品として決定いたしました。

このうち、6 月定例会のポスター用デザインは、工藤座長と佐々木副座長に御協議をい

ただきまして、作品番号4番としたところであります。

つきましては、本日はまず、今後開催される9月、12月、2月の各定例会のポスターデザインをどれにするかお決めいただきたいと思います。

次に、裏面にまいりまして、入賞作品の表彰式を開催したいと考えております。

開催日時は8月3日金曜日13時から、場所は議長室、出席者は、正副議長、工藤座長をはじめ広聴広報会議構成員の皆様、入賞者3名及び随行者となります。入賞者は4名おりますが、1名の方の御都合がつかないということで、3名の方の御出席となります。

次第にあります、はじめに、入賞作品の紹介と議長賞と副議長賞を工藤座長から発表していただき、その後、表彰状及び記念品を議長から授与、そして、議長からお祝いのことばをいただき、受賞者からも挨拶をいただき、終了後、記念写真を撮影し懇談、そのような流れを考えております。

当会議構成員の役割分担であります、工藤座長には、司会進行と入賞作品の紹介及び議長賞・副議長賞の発表をお願いしたいと思います。構成員の皆様には、表彰式への立会、記念写真の撮影と受賞者との懇談への同席をお願いしたいと考えております。

当日は、12時55分に2階ロビーにお集まりいただきたいと考えております。

説明については以上のとおりであります。よろしくお願ひいたします。

○工藤勝子座長 ただいま、事務局から、ポスターデザインコンテストの入賞作品の中から、定例会ごとのポスターデザインを決定することについての説明と表彰式についての説明がありましたが、質疑、御意見等はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、皆様の御意見はなかったわけですが、6月定例会は、作品番号4番としました。9月、12月、2月定例会のポスターデザインをこの中からそれぞれ決めていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

特になければ、当職に御一任いただいても結構ですが、是非、皆さんで9月はこれが良いなという御意見をどなたかありませんか。

○阿部盛重議員 9月は3番が良いと思います。季節的に良いと思います。

○工藤勝子座長 それでは、9月定例会は、作品番号3番にしたいと思います。12月定例会はどういたしますか。3作品は、皆さんからの審査で決定したわけですが、茶色的な色合いでまとまってしまった感じがあります。12月はどちらにしますか。

○ハクセル美穂子議員 12月は、作品番号6番が良いと思います。6月定例会が絵の作品、9月定例会は写真の作品と来ているので、12月定例会は絵の作品としたほうが、重ならなくて良いと思います。作品番号の3番と1番を続けて使用すると、同じ感じがします。

○工藤勝子座長 それでは、12月定例会は、作品番号6番にいたしますか。それでは、2月は、作品番号1番になります。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、9月定例会のポスターデザインは3番、12月定例会のポスターデザインは6番、そして、2月定例会のポスターデザインは1番にしたいと思いますので、よろしくお願ひします。

表彰式の対応について、何か御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** それでは、御協力をよろしく申し上げます。

次に、協議事項(2)親子県議会教室の開催についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○**千田事務局次長** 親子県議会教室の開催であります。前回の当会議におきまして、全体的内容や進行方法、役割分担などを御協議いただきましたが、本日は、進め方の詳細について、改めて御説明しますので、御確認、御協議をお願いしたいと思います。

まず、資料2-1をごらん願います。

報告となりますが、2開催概要の(1)のアに記載のとおり、参加者は、児童17人と保護者16人の計33人となりました。児童数が1名多いのは、6年生の兄と一緒に4年生の弟も参加させたいとの申込みがありまして、これを認めたものです。

また、乳幼児を連れて参加したいとの申し出がありましたので、図書室隣の執行部控室を授乳やおむつ交換場所とすることとして、御参加いただくこととしました。

それから、イの参加議員についてであります。資料にはオブザーバー議員が5人となっておりますが、1名御都合がつかないということで御辞退がありまして、計4名のオブザーバー議員の方々が御参加されることとなります。

続きまして、全体的内容と当日の進行方法について御説明をいたします。資料2-2、A3版の縦、カラー刷りの資料をごらん願います。

当日の流れを通して御説明させていただきます。

まず、13時15分からオリエンテーションを行います。日程や留意事項などの説明を行います。

前回会議で御意見をいただきました、水分補給やトイレ休憩については、一応名刺交換の時間のところで行っていただくことを想定しておりますが、必要になった都度、我慢せずに行っていただいて構わないことも、このオリエンテーションで説明したいと考えております。

13時30分から親子県議会教室の開始となります。まず、開校式を行います。

開校式では、議長から御挨拶をいただき、その後、議長の進行により、広聴広報会議のメンバーやオブザーバー議員、参加児童からの自己紹介を行っていただきます。

13時50分からは、県議会ってなんだろう、県議会の役割や県議会議員の仕事についての説明と、議会クイズを行います。

県議会の役割などの説明は、佐々木副座長をお願いしたいと存じます。動画とスライドを使って説明していただきたいと考えております。

制作を進めておりました動画につきましては、過日、でき上がりまして、納品を受けております。本日はさわりの部分を後でごらんいただきます。全編をごらんになりたい場合は、本日の当会議終了後、この部屋にお残りいただければと思います。

説明用スライドについては、後ほど改めて御協議いただきます。

県議会クイズについては、出題をハクセル議員をお願いしたいと存じます。

全部で10題程度を出題し、成績上位者には終了後、県産品やラグビーワールドカップのグッズなどを進呈したいと思います。

クイズの問題については、後ほど御協議いただきます。

14時20分からは、議事堂内の見学、議事堂探検と、それから、議員と参加児童との名刺交換となります。

まず、議事堂見学については、参加者を四つのグループに分け、座長、副座長以外の広聴広報会議構成員の方にグループに1名ずつ付いていただきまして、説明・案内により見学していただくという形をとりたいと思います。時間に制約がありますので、見学場所は議場、特別委員会室、議長室の3ヶ箇所を考えておりますが、その他の場所の見学希望がある場合や、時間内に写真撮影がうまくできなかつたりした場合には、終了後に事務局であらためて御案内することとしております。このこともオリエンテーションで説明したいと思います。

議事堂見学が終了したグループから参加児童と議員との間で名刺交換を行っていただきます。当会議の構成員の方々、そしてオブザーバー議員の方々には、2階ロビーにお集まりいただきまして、参加した児童が議員を探して名刺交換を議員に申し出るという形にしたいと考えております。恐縮ですが、局長以下、何人かの事務局職員も、参加させていただきたいと考えております。参加児童の名刺は事務局において準備いたしますが、議員の名刺は各自で御用意をお願いします。20枚程度は必要になるかと思っております。

それから、この時間帯は、先ほども申し上げたとおり、トイレ休憩などの時間も兼ねております。

15時からは、参加議員と参加児童等との間での意見交換となります。

自由に質疑応答を行っていただければと思います。資料の一番下の右端の欄に、各委員会室を担当していただく議員を記載しておりますが、第1委員会室は、委員長役は工藤座長に、委員として阿部議員、ハクセル議員に、第2委員会室は、委員長役は佐々木副座長に、委員は城内議員、工藤議員にお願いしたいと考えております。

資料の2枚目をごらん願います。

座席配置は、概ねこのような形としたいと思います。15分程度意見交換、質疑・応答を行っていただき、最後には、各グループに参加した議員から当日の感想を述べていただきたいと思います。意見交換が終了しましたならば、参加児童には当日の感想を用紙に記入してもらい、その後の閉校式で感想を発表していただく代表者1名を決めていただきます。発表者は、立候補を募りますが、決まらない場合等は、くじ引きにしたいと考えております。

15時40分から議長の進行により閉校式となります。

はじめに、4名の代表者に登壇していただき、感想を発表していただきます。その後、工藤座長からは、全体の講評をお願いいたします。

次に、議長から参加した児童に議員カード兼親子県議会教室修了証をお渡しいただきまして、最後に、議長席を中心に皆さんで記念撮影をしていただき、議長の宣言により閉校、そのような流れを考えております。

全体の内容と当日の進行、役割分担についての説明は以上であります。本日のこの会議終了後、構成員の皆様には、当日の動線を御確認いただきたいと考えております。

それから、本日はお渡ししておりませんが、当日は次第書を御用意したいと考えております。

続きまして、資料2-3をごらん願います。

これは、佐々木副座長に説明していただく、県議会の役割等についてのスライドの資料であります。

はじめに、県の平成30年度の当初予算案の概要を説明していただき、次に、県の仕事のうち、小学生にも身近なものとしてとらえられるであろう道路や河川・ダム、学校などの整備の他、東日本大震災津波からの復興、その他のソフト事業などを紹介して、これらの仕事をするための予算の成立の流れを説明する過程において、県民と県議会のつながりを説明するという構成としています。

なお、ここに掲載している写真は、ダミーのものです。当日までに、資料を完成することとしています。

次に、県議会クイズであります。資料2-5をごらんいただきたいと思っております。

こちらは、ハクセル議員に行っていただくクイズの問題です。

あらかじめお配りしていたものと変わっております。ハクセル議員から御意見を頂戴しましたので、内容を一部修正いたしました。あらためてお目通しをお願いしたいと思っております。

はじめに、ウォーミングアップのクイズを出しまして、○×を上げていただきます。第1問、議会の議長は1名、副議長は2名であるという質問に、答えは×であります。第2問、議員の定数は48人である。これは○。第3問、岩手県議会には、女性の議員が5人いる。これは×。全国第4位の比率である7人です。第4問、議事堂は昭和60年に建設された。これは×。昭和40年4月の竣工です。第5問、知事の任期は4年であるが、議員の任期は2年である。これは×であります。任期は4年ということです。第6問で、投票ができるのは20歳からである。これは×で18歳以上に選挙権年齢が引き下げられました。第7問、一番若い議員は、37歳である。これは×で34歳の佐々木宣和議員です。ここで、議員の年齢構成を入れています。第8問で、定例会は年4回である。これは○。第9問は、議事堂の赤階段は20段である。これは×で24段あります。第10問、議会の会議ではたばこを吸ってよい。これは×で会議は禁煙になっていることを御紹介します。

以下、その他事務局で考えた候補が続いておりますが、全体とすれば、10問程度にしたいと思っておりますので、候補も含めて、御意見を申し上げます。

それから、説明用の動画についてです。恐縮ですが、資料2-1の裏面をごらんいただきたいと思っております。

動画は7月31日に完成いたしました。が、「県議会の役割編」「県議会議員の仕事編」「県議会への意見、要望編」の3編構成となっております。このうち、親子県議会教室では、「県議会の役割」と「県議会議員の仕事」の2編を上映したいと考えております。本日は、「県議会の役割」編のさわりの部分について、ごらんいただきたいと思っております。

なお、全編をごらんになりたい場合は、会議終了後の親子県議会教室の動線を確認していただいた後となりますが、この部屋でごらんいただければと考えております。

〔「県議会の役割編」1分程度上映〕

○千田事務局次長 以上のような感じの動画となります。たくさんの内容を一気呵成に説明いたしましたが、この後は、一つ目として、当日の進め方と役割について、事務局で考えたとおりでよろしいかどうかを御協議願います。それから、二つ目は、県議会の役割等の説明内容、資料2-3についてですが、この内容でよろしいかを御協議願います。三つ目は、県議会クイズを10問程度ということですが、これで良いか御意見をいただきたい。最後、動画について何かあれば御意見をお願いしたいと思っております。この四つについて、御協議をお願いします。よろしくをお願いします。

○工藤勝子座長 ただいま事務局から当日の進め方と役割等について説明がありました。まず、当日の進め方と役割について、質疑や御意見等はありませんか。

○城内よしひこ議員 議事堂探検において、子供たちに見せる場所は、決まっていますね。例えば、会派の控室は入っていないですね。

○佐々木政策調査課長 当日、皆さんに見ていただくのは、議場と特別委員会室、議長室と考えておまして、控室等はお見せする予定にはなっておりません。

○城内よしひこ議員 この議会運営委員会室は。

○佐々木政策調査課長 議会運営委員会室は、お見せする予定にはなっておりません。

○城内よしひこ議員 折角ですので、この議会運営委員会室など写真がある部屋は、なぜ写真があるかという意味では見せても良いのではないかと。少なくとも、時間に余裕があれば、この議会運営委員会室くらいは。

○佐々木政策調査課長 時間の関係がありまして、時間に余裕があるかどうか考えながら、名刺交換の際に入室して見ていただくことも可能であります。

○工藤勝子座長 他にありませんか。

○佐々木朋和副座長 クイズの成績上位者にグッズを進呈するとあるが、何人くらいを想定していますか。

○佐々木政策調査課長 今、執行部から、小さい物ですが、集めておりました。集まり具合で、上位何人にするか、決めたいと思っております。

○佐々木朋和副座長 先ほどの話ですと、動画を見てから、クイズを実施するとのことですので、正答率が高いのではないかと。できれば、8割以上とか7割以上の正解者は、上位何位ではなくて、一定程度の相対的などころであげても良いのかなと思うのですが。

○千田事務局次長 成績上位者の他に、参加したこと自体でもらえるグッズもあります。

○佐々木政策調査課長 上位の方には、サバ缶とか、米のパックとか、いくつかしかないものもありますので、それを上位にして、小さいピンバッジなども集まっておりますので、そういうものを全員に行き渡るようにしたいと思っております。いくつかしか無いものがありますので、その数をもって、上位何人かを決めさせていただきたいと思っております。

○工藤勝子座長 他にありませんか。

○工藤誠議員 この親子県議会教室の様子を記録的に、動画ではないが、録画しておく必

要があるのではないかと。後で、全議員に、こういうことを実施しましたという報告をすると思うが、それはペーパーですよ。

○佐々木政策調査課長 写真を考えております。

○工藤誠議員 こんな質問が出ましたとか。そういうことは考えていると思うが、映像での記録は考えていないのですか。

○佐々木政策調査課長 予算的な問題があります。

○工藤誠議員 分かりました。いずれ、後で、こういうことをやりました、こんな質問が出ましたなど、様々、まとめて議員に配るのでしょうが、映像があれば、一番良いですね。

○佐々木政策調査課長 予算の問題で申し訳ありません。

○工藤誠議員 来年とか、再来年とか、1回だけではないでしょうから、是非、検討をお願いします。

○工藤勝子座長 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、クイズのことで、皆様から何かありませんか。

○城内よしひこ議員 その前に、副座長が説明する資料で予算がありますが、9,533億円ですが、現実をイメージできるように、例えば、車が何台買えるかとか、そういうことをざっくり話すことができれば、良いのではないのでしょうか。

○工藤勝子座長 いったん、岩手山に例えて、県の借金だったかな、1万円札を積みとどのくらいの高さになるなどがあった記憶があります。

○ハクセル美穂子議員 アイーナが何個分とか。アイーナが10個建つとか。

○佐々木政策調査課長 資料2-3の3ページ目ですが、こちらに、赤ちゃんからお年寄りまでの一人当たりで約74万5千円とは記載しております。

○佐々木朋和副座長 事務局に説明要旨も作成していただいて、子供たちへの問いかけがあったりとか、子供たちの地元の川の名前とか、道路の名前とかを出したりしながら、そういう説明を行いたいと思います。

○工藤勝子座長 車が何台分とかの表現はできますか。

○佐々木政策調査課長 何かしか、子供たちに分かりやすいような形を考えたいと思います。努力させていただきます。

○佐々木朋和副座長 子供たちは、どこから集まってくるのですか。

○佐々木政策調査課長 大体は、盛岡ですが、八幡平市が1人、北上市が1人、花巻市が1人、滝沢市が2人となり、あとは、盛岡市となります。

○工藤勝子座長 クイズはよろしいですか。

○ハクセル美穂子議員 クイズは、頑張って作ってみましたので、後は、入れ替えの方が良いものがあるとか、皆様から何か御意見があればお願いします。事務局と一緒に作成し、クイズがいっぱい出てきてしまったので、候補を添付しています。これを見ながら、これとこれは交換した方が良いなどの御意見があれば、皆さんから御意見ををお願いします。

○阿部盛重議員 第10問のところは、差し替えが必要かと思います。あえて、ここで、お子さんの前で、たばこの問題を出すのは、いかがなものかと思います。基本的に、たばこ

は吸わないようにと子供たちには教育していると思いますので、あえて、ここで必要なと思います。

○**ハクセル美穂子議員** 分煙していることを説明したいと思っています。実は、私の特別委員会室の机に、昔、きつとたばこを吸って、こぼしたのだらうなという焼け跡がついて、そういうものも、小ネタとして、クイズの中でお話したいと思っており、面白いのかなと考えました。難しい問題ばかりやってもいかがかと思ったので、階段のクイズを入れてみました。

○**阿部盛重議員** 階段のクイズは良いと思いますが、あえて、たばこの件は、どうなのかなと思います。

○**佐々木朋和副座長** 敷地内、完全禁煙ではない。

○**ハクセル美穂子議員** 是非、これをお願いします。

○**工藤勝子座長** よろしいですか。それでは、親子県議会教室の開催につきましては、色々御意見をいただきましたので、ただいまの御意見を踏まえまして、当職に御一任願いたいと思いますので、よろしくをお願いします。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** それでは、そのようにいたします。

なお、事務局から、本日の会議終了後に親子県議会教室の当日の動線確認をするとの説明がありました。それは、私がお願いしまして、せっかく、親子が議事堂に来た時に、私たち議員が会場に入ったり、出たりするときには、議員として、毅然と対応をしていただきたいと思います。優しく、親切、丁寧に実施することも大事ですが、行動的には、きちっと対応をお願いしたい。議場に入る際など、どのように入るかを議員として、きちんとやってほしい。子供たちは、見ないようなふりをして、私たちの後ろ姿を見ているので、子供たちに、議員はちゃんと行動していたよね。私たちをよく迎えてくれましたよね。というような評価をいただくような対応をしていきたいと思ひまして、お忙しいところかもしれませんが、よろしくをお願いします。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** また、この後、動画をごらんいただけるようになっておりますが、見たい方はおりますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**工藤勝子座長** それでは、次に、協議事項(3)県民と県議会との意見交換会(12月実施分)の実施方法についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○**千田事務局次長** 平成30年度の後期の県民と県議会との意見交換会についてであります。昨年度の当会議で御協議いただきまして、平成30年度の後期は、若者との意見交換会、子育て中の女性との意見交換会を各1回開催することをお決めいただいております。開催時期については、年間の議会日程の中で調整を行ひまして、12月14日と18日の開催を予定しているところであります。本日はこの2つの意見交換会の持ち方について御協議をお

願いたいと思います。資料3をごらん願います。

まず、2の若者との意見交換会の開催概要案であります。こちらにつきましては、当初の案では、宮古市の岩手県立大学宮古短期大学部を訪問して開催する案になっておりました。テーマについては、大学側から意見を聴きながら改めて御検討いただくこととしておりました。事務局において内々に県立大学宮古短期大学部側と調整を行いましたところ、大学側の方から、12月は多忙であり、開催が難しいとの返事がありました。

つきましては、今回、当初の案を変更して、同じ沿岸地区の釜石市にある岩手大学釜石キャンパスにおいて開催することとしてはいかがかと考えております。

岩手大学では、平成28年4月から農学部内に食料生産環境学科水産システム学コースを設置しており、このコースで学んでいる大学院生1名が既に釜石キャンパスにおいて研究を開始しております。また、今年10月からは、学部生十数名が釜石キャンパスに配属される予定とのことであり、岩手大学からは、開催は可能とのお話をいただいております。

これでよろしければ、(2)の参加者については、同大学の学生8名程度とし、開催日時は大学側とさらに調整したいと考えておりますが、当日の流れとしては、座長挨拶と参加議員の自己紹介の後、県議会の概要を説明し、その後、大学側から学校の紹介や参加者の自己紹介などを行っていただき、意見交換を行ってはいかがかと考えます。意見交換における話題例としては、ここに記載のとおり地元の資源を生かした三陸地域の振興について掲げてみました。大学側の意見もお聞きしながら、学生が発言しやすいように、テーマに沿った話題例の細目を4つほど挙げて、事前に学生に示しておくことを考えております。

裏面の3、女性との意見交換会の開催概要案であります。

こちらにつきましては、当初の案どおりであります。開催場所については八幡平市内、参加者については、八幡平市在住の妊娠又は子育て中の女性7～8名程度とし、議会側からは7名の女性議員の方々に御参加をお願いしたいと考えております。(3)の日程については、開催日は先ほどの若者との意見交換会開催日以外の日を選びまして、時間は午後1時から2時間程度、当日の流れは先ほどの若者との意見交換会と同じであります。テーマにつきましては、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援についてとし、日ごろ感じている妊娠・出産に関する課題や必要な支援などについて率直な御意見を伺いたいと考えております。

なお、今後の進め方についてであります。本日の当会議での御意見等を踏まえながら関係方面とも調整を図りまして、次回の会議においてあらためて開催案をお示ししたいと考えております。よろしく御意見を頂戴したいと思いますので、お願いいたします。

○工藤勝子座長 県民と県議会との意見交換会について説明がありました。皆様方から、質疑、御意見等はありませんか。

○佐々木朋和副座長 今回、初めてとなる女性に絞った意見交換会となるようですが、12月に2回、開催される予定となっております。参加議員については、通常は、会派に推薦依頼を行って決定していたが、どのようにするのか。これまでと同様に、2つの意見交換会の参加議員を会派で均等割にするものではないと思うが、その辺の調整の仕方はどのように考えているのでしょうか。

また、女性だけの意見交換会について、オブザーバー議員の取り扱いについて、どのようにするのかをお聞きしたいと思います。

○佐々木政策調査課長 以前に大学生と意見交換会を実施した時にも、会派の推薦ではなくて、広聴広報会議のメンバーで実施した時もあったようであり、今回も女性の議員でというような形でのやり方を考えております。オブザーバー議員につきましては、私共、まだ、検討しておりませんでしたので、この会議の中で検討していただければと思います。

○城内よしひこ議員 折角ですので、事務局の中にも女性職員の方がいらっしゃるの、全て女性の方でやってみてはいかがか、と思います。

○佐々木朋和副座長 今の城内議員の意見に私も賛同します。女性との意見交換会については、地元であってもオブザーバー参加はなしにして、女性の議員と県民の皆さんと事務局で行う。釜石の方は釜石だけで、いつもどおりの会派割で選出してはいかがかと考えます。

○工藤勝子座長 今回、女性だけの意見交換会を開催するわけですが、出産、子育てについて、逆に女性だけが集まると今まで言えなかった問題意識も言えるようになるのかなと思います。本当は、男性からも理解を得ないと無理なこともあります。今回は、一つの良い事例として、事務局も女性職員に参加していただいて、オール岩手の女性でやりたいと思いますので、よろしくお願ひします。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、県民と県議会との意見交換会(12月実施分)については、ただいまの御意見を踏まえながら、是非このような形で取り進めることとしたいと思います。なお、詳細については、当職に御一任願ひたいと思います。よろしくお願ひします。

次に、協議事項(4)議員による出前講座の実施についてを議題といたします。

これにつきましては、平成29年度第9回会議において、各会派へ持ち帰って検討していただくこととしておりましたので、あらためて御意見等を伺います。

まず、前回、会派の意見がまとまっていなかった改革岩手から、どのような御意見があったのでしょうか。かなり時間が経っておりますが、お願ひします。

なお、自由民主クラブといわて県民クラブの意見は、まず、実施してみたらどうかとの意見でありました。

それから、事務局と打ち合わせを実施した時に、来週の子供たち県議会教室に子供たちが来るわけですが、出前講座についてアンケートを取ってみたらどうかとの意見がありました。でも、出前講座とって、アンケートを実施しても、どういうものなのか分からないのではないかとお願ひしました。時間がないとは思いますが、子供たちを連れて、議場見学等をした最後に、「今日は、皆さんに議場に来ていただきました。今度、私たちが皆さんの学校に出向いて、県議会の仕事や役割などについて説明したいと思いますけれども、皆さんはどう考えますか。」と聞いてみたらどうか、との話もしてみました。

ただ、そのように聞いてみても、どういう答えが返ってくるのか分からないですし、何か御意見があればお願ひします。

○城内よしひこ議員 子供たちに対する問いかけではなく、保護者に対するアンケートを実施すれば成立すると思いますし、地元に戻られてから、話題提供にはなるのかなと思います。

○工藤勝子座長 創成いわてではどういう検討をされましたでしょうか。

○工藤誠議員 以前、お話したかもしれませんが、来週開催する親子県議会の結果や議会運営委員会でも三重県の先例を見てきているという結果、また、教育委員会との調整もあるので、すぐにやるということよりも、時間をおいて、メリット・デメリットを検討して、もう少し慎重に進めても良いのではないかと申し上げたような気がします。

○ハクセル美穂子議員 城内議員と概ね同じですが、アンケート的な形で、一緒に来て下さる保護者の方に、こういうような勉強を学校でやってほしいかどうかを聞くのは良いのかなと思います。議事堂に来ていただいて、夏休みの課題的にやるほうが良いのかもかもしれませんし、学校で、ほかのお友達と一緒にやるのが楽しいと子供たちが思うのかどうかという簡単なアンケートを実施しても良いのかなと思います。子供たちに聞いても多分、ピンとこないかもしれないなと思います。

○城内よしひこ議員 好意をもって、研究課題に取り上げたいという思いがある親御さんの後押しがあって、子供たちが参加してくれるのではないかとこの思いがあるので、そういうアンケートは有効なのかなと思います。

○佐々木朋和副座長 今、お話の流れの中でもありましたが、まずは、アンケートを取ってみるのがよろしいのではないかと思います。

○工藤勝子座長 事務局のほうで何かありますか。最初、子供たちにアンケートを取り、その結果を踏まえて、また検討してみてもどうかという話があった。子供にアンケートを取るの難しいのではないかと話をしました。親御さんから取るとの意見も出ましたので、どう考えますか。

○佐々木政策調査課長 今回の申し込みは、メールでいただいておりますので、今回、その場でアンケートを取る、というよりは、終わった後にメールで、保護者の方にアンケートを取らせていただくというほうが、出前講座がどういうものかというものもその場で書くよりは良いのかなと思います。

○工藤勝子座長 事務局から、提案がありましたが、いかがでしょうか。

〔「良い」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 この出前講座については、時間をかけて検討してまいったところですが、今回の親子県議会教室がどういう形となるのか、私としては、成功裏に終了したいと思っておりますが、その後、出向いて実施する出前講座につきましては、今後、メールでのやりとりをしながら、再度、検討するというような方向で行きたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、そのようにしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

次に、次回の会議日程についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○千田事務局次長 次回の会議日程に関する御説明の前に、一点、御報告いたします。

前回の会議で報告することとしておりました平成 29 年度傍聴アンケート調査結果の概要につきましては、座長に御了解をいただきまして、6 月定例会中に全議員に配付しておりますので、御報告いたします。

改めまして、次回の会議日程であります。次回の会議は、新年度の広聴広報計画骨子案についてやその他いくつか御協議いただきたい事項がありますので、9 月定例会の一般質問初日の議会運営委員会終了後に開催してはいかがかと考えております。よろしく御協議をお願いいたします。

○工藤勝子座長 次回の開催日程について、一般質問初日の議会運営委員会終了後に開催してはいかがかと事務局から説明がありました。それでよろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、本日予定された案件は以上であります。

ほかに、何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○工藤勝子座長 それでは、本日は、これをもって散会いたします。